



Photo: Yuka Yamaji

KAMATA JAZZ 2026

1.24 (sat)

開演 17:00 (開場 16:15)

ticket 全席指定 ¥5,000 (税込)

1st stage / 17:00 ~ 18:00

Banksia Trio

2nd stage / 18:20 ~ 19:20

菊地成孔クインテット

蒲田から <JAZZ のいまとこれから> を発信

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

JR 京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分 / 京急「京急蒲田駅」西口から徒歩7分

出演: Banksia Trio 須川崇志 (Bs)、林 正樹 (Pf)、石若 駿 (Drs) / 菊地成孔クインテット 菊地成孔 (Sax / Vo)、林 正樹 (Pf)、宮嶋洋輔 (Gt)、小西佑果 (Bs)、秋元 修 (Drs)

チケット発売情報 ※小学生以上入場可

・Web: 9/12 (金) 12:00 ~ 右の二次元コードからご予約ください。

・電話: 9/17 (水) 10:00 ~ TEL. 03-3750-1555 (区民プラザ休館日を除く 10:00 ~ 19:00)

・窓口: 9/18 (木) 10:00 ~ 大田区民ホール・アプリコ (大田区蒲田 5-37-3) / 大田区民プラザ (大田区下丸子 3-1-3) / 大田文化の森 (大田区中央 2-10-1)

主催: 公益財団法人 大田区文化振興協会 / 企画制作: エイトアイランズ株式会社





♠Banksia Trio

2017 年結成のジャズトリオ。柔軟な音楽性と強力なグルーブで、オリジナル曲とサポート演奏が高く評価されている。バンド名は、燃えることで種子が播かれるという不思議なライフサイクルを持つオーストラリア原産の植物に由来する。

須川 崇志 (ベース)

群馬県伊勢崎市出身のジャズベーシスト。11 歳からチェロ、18 歳からコントラバスを始め、パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークで菊地雅章氏に師事。帰国後は日野皓正クインテット、渡辺貞夫カルテットなどに参加。現在は自己のトリオ Banksia Trio (林正樹、石若駿)をはじめ多くのグループに参加し、国内外のジャズフェスティバルに出演も多数。近年は、俳優・金子あいの舞台「平家物語」の音楽をソロ演奏で担当。Audi A5 新車発表会(2017)、岡本太郎記念館での写真展「日本の原影」(2019-20)、パブリックアート作品のための音楽制作も手掛ける。2018 年にデビューアルバムを発表、Banksia Trio では 3 枚のアルバムをリリースしている。

♠菊地成孔クインテット

ジャズにとらわれない様々なジャンルの楽曲を菊地成孔独自の解釈でお届けする。



菊地 成孔 (サクソフォン・ヴォーカル)

音楽家／文筆家／音楽講師ジャズメンとして活動／思想の軸足をジャズミュージックに置きながらも、ジャンル横断的な音楽／著述活動を旺盛に展開し、ラジオ／テレビ番組でのナビゲーター、選曲家、批評家、ファッションブランドとのコラボレーター、映画／テレビの音楽監督、プロデューサー、パーティーオーガナイザー等々としても評価が高い。「一個人にその全仕事をフォローするのは不可能」と言われるほどの

驚異的な多作家でありながら、総ての仕事に一貫する高い実験性と大衆性、独特のエロティシズムと異形のインテリジェンスによって性別、年齢、国籍を越えた高い支持を集めつづけている、現代の東京を代表するディレクタント。



小西 佑果 (ベース)

1998 年生まれ。石川県金沢市出身。10 歳の時に金沢ジュニアジャズオーケストラ JAZZ-21 に入団し、エレキベースを始める。14 歳の時にウッドベースに転向。高校卒業まで 8 年間在籍し、二度の海外遠征に参加。現地のジャズバンドとの交流やジャズフェスティバルでの演奏経験を持つ。16 歳の時にベルギー王立音楽院主催のサマージャズキャンプに参加し、インプロビゼーションとアンサンブルについて学ぶ。

2017 年、国立音楽大学演奏創作学科ジャズ専修に入学。2018 年、ヤマハ音楽奨学支援奨学生に選ばれる。2022 年 11 月に壺阪健登、高橋直希と 1st single を ReBorn Wood Label からデジタルリリース。



秋元 修 (ドラムス)

2014 年に日本の洗足学園音楽大学のジャズ科を首席で卒業。2017 年に菊地成孔のプロジェクトで Axel Tosca とともにモントルージャズフェスティバル日本に出演。2024 年には長谷川白子『THE FIRST TAKE』に参加。菊地成孔、DC/PRG、ラディカルな意志のスタイルズ、サガダイロー/new little one、Mysterious Priestess、Klehe、36 平均律 Lofi Hiphop、ハナモゲラ C-pop 等様々なアーティストと活動。

林 正樹 (ピアノ)

ピアニスト、作曲家。自作曲を中心とするソロでの演奏や、「間を奏でる」「林正樹グループ」など自己のプロジェクトの他、ジャズを中心に小野リサ、椎名林檎、藤本一馬など様々な音楽家と共に演奏活動を行っている。「Banksia Trio」「菊地成孔とベベ・トルメント・アスカラル」などのグループにも在籍中。NHK 大河ドラマ「べらぼう」「光る君へ」の劇中音楽の録音にも参加。作曲家としては、2021 年公開の映画「すばらしき世界」(監督・脚本:西川美和、主演:役所広司)の音楽を担当し、第 76 回毎日映画コンクール音楽賞を受賞。

石若 駿 (ドラムス)

1992 年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。リーダープロジェクトとして Answer to Remember, SMTK, Songbook Trio を率いる傍ら、くるり、CRCK/LCKS, Kid Fresino, 君島大空など数多くのライブ、作品に参加。また近年の活動として、山口情報芸術センター YCAM にて、音と響きによって記憶を喚起させることをテーマに、細井美裕 + 石若駿 + YCAM 新作コンサートピース「Sound Mine」を発表。アッセンブリッジ・ナゴヤにて、旧・名古屋税関港察全体をステージとした回遊型パフォーマンスを行う等他多岐に渡り活動。



林 正樹 (ピアノ)※Banksia Trio 参照



宮嶋 洋輔 (ギター)

2000 年、MI JAPAN、ヤングギター主催ロックギターコンテスト「GIT MASTERS2000」優勝。尚美学園大学ジャズドラム科に入学し木村由紀夫氏に師事。ジャズギター科に編入し小杉敏氏、岩見淳三氏に師事。2006 年、尚美学園大学・音楽コンクール〈ジャズ&ポップス部門〉第一位。2011 年、「クリヤ・マコト presents アドリブコンテスト」準優勝。2012 年、「第 32 回浅草 JAZZ コンテストソロ・プレーヤー部門」グランプリ獲得。「東京ザヴィニルバッハ Special」「菊地成孔 Quintet」「RM jazz legacy」「オーニソロジー」のギタリストとして活動し、新木場 STUDIO COAST、ブルーノート東京等の出演やニューヨーク公演などを行う。



大田区民ホール・アプリコ (大田区蒲田 5-37-3)

Tel. 03-5744-1600 ※区営アロマ地下駐車場 30 分/200 円